

県立羽生高校 <<活性化・特色化方針（スクール・ポリシー）>>

課程	定時制	学科	普通科		R7.5.1 生徒数	(男) 1 2 0 (女) 8 5	計 2 0 5		
アクセス	東武伊勢崎線「羽生駅」 秩父鉄道「羽生駅」下車 徒歩 1 5 分								
＜目指す学校像＞									
主体的に学ぶ力と豊かな人間性をはぐくむ、地域に開かれた学校									
＜教育課程等＞ ※ 1									
・ 昼間部・夜間部を併設する単位制による定時制単独校 ・ 二学期制で授業時間を確保 ・ 3年以上在籍し、74単位以上を修得すれば卒業可能 ・ 「協調学習」を基本としたアクティブ・ラーニングを多くの教科で実施 ・ 手厚い教育相談体制 （スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー・さわやか相談員） ・ コミュニケーション力向上のための科目があり、ソーシャルスキルトレーニング等も計画的に実施									
＜本校が求める生徒＞ ※ 2									
羽ばたこう羽高で ① 友愛：豊かな人間性を持つ ② 自立：主体的に取り組む ③ 飛翔：社会性を身につけ活躍する									
＜学校行事＞									
・ 昼間部、夜間部の合同で開催する文化祭 ・ 生徒アンケートによる修学旅行実施（ R6 北海道 ）									
＜部活動＞									
全国大会（定時制通信制）に出場した部活動（過去5年の実績）									
・ ソフトテニス部（令和6年度、令和5年度・令和3年度） ・ 陸上競技部（令和3年度） ・ 剣道部（令和3年度）									
＜家庭・地域との連携＞									
・ 生徒・保護者面談を年3回以上実施 ・ 県民対象の公開講座を夏季・冬季休業中に多数開講 ・ 県民対象の特別講座3講座（Word・Excel・書道）を平日に開講 ・ 県民対象の科目履修（本校生徒とともに聴講する）の受入									
進路	R7.3 卒業生	四大	5 人	短大	1 人	専門	11 人	就職	11 人
	傾向	・ 人間関係を構築し進路決定につなげるため、在学中にアルバイトを奨励している。 ・ 専門学校に進学する生徒が増加している。 ・ 進学では諸経費があまりかからない高等技術専門校への進学希望者が増加している。							

【学校教育法施行規則第103条の2】高等学校における三つの方針
裏面 育成を目指す資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）
※ 1 教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）
※ 2 入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

埼玉県立羽生高等学校 ～育成方針～



本校生徒デザイン
まがたまん

本校 の 特色

- ◇県下でも数少ない**昼間部、夜間部**を開設している**定時制**の単独校
- ◇3年以上在学し、74単位以上を修得すれば卒業が認められる、**単位制**の学校
- ◇**学年による区別がなく**授業を受けられ、**少人数構成**のきめ細かい学習が可能
- ◇専門のカウンセラーや職員による手厚い**教育相談**
(スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー・さわやか相談員)
- ◇**働きつつ学ぶことができ**、生徒の自主性を尊重した教育

1年次

<目標>

基本的生活習慣、学習習慣を身に付け、豊かな人間性をもつ(友愛)

<指導>

学校設定科目「コミュニケーション」で、自他の理解を通し、表現力の育成及び豊かな人間関係を作ります。

2年次

<目標>

中堅学年として、自身の立場を理解し、物事に主体的に取り組む(自立)

<指導>

面談や講演会、ホームルームの時間などを通して、卒業後の進路を意識させます。

3・4年次

<目標>

卒業後の進路を決定し、社会性を身につけ活躍する(飛翔)

<指導>

面接や補習など、個に合わせた指導を通して、卒業時の進路を決定できるようにします。

学校行事

- ・球技大会
- ・翔羽祭(体育祭)
- ・勾玉祭(文化祭)
- ・生徒アンケートの
修学旅行

進路指導

- 個に応じた授業
- ・分野別模擬授業
- ・ソーシャルスキルトレーニング実施

部活動

- ・全国大会出場経験
多数
- ・テニス部、陸上部、
剣道部等

教育相談

- 専門のカウンセラー
や職員が対応
- 生徒が抱える課題や
悩みに対して丁寧に
支援

<本校が求める生徒>

豊かな人間性を身に付け、主体的に学び、社会で活躍しようとする意欲がある生徒